

なごみだより

平成22年1月6日発行 第10号

犯罪被害者自助グループ「なごみ」の会
問い合わせ先 とっとり被害者支援センター
TEL 0857-28-7830
鳥取県庁くらしの安心推進課
TEL 0857-26-7183

新しい年を迎えました

昨年我々被害者遺族を取り巻く環境も少しだけ変わりました。そして日本が敗戦してからずっと与党の座にいた自民党に代わり、民主党に政権が移った年でもあります。これらは歴史的に見てもある意味では、我が国が大きな曲がり角に立たされた年だったかも知れません。

そのような大きなうねりを迎えながらも、我々の周囲の扱いや考え方は大きな進歩、発展は少ないものです。政権が移ったとは言え一足飛びに、すべてが好転する訳ではないからです。

昨秋、東京での全国被害者支援ネットワークのフォーラムにおいて、東京の宮沢氏達の血の吐くような思いの末立ち上げた宙(そら)の会は、時効撤廃を訴えていました。時効撤廃は、我々のように愛する家族を不条理な死に追いやった犯人達にたきつけるものです。世間の人々にわからなかったらいかに悪いことをしてかして逃げまくり、ある時間がたてば罪も罰も受けなくても良いなどということが、今の今、我が国ではまかり通っているのです。我々被害者遺族がこの上なく苦しんでいるのに、加害者側の犯人達を助けるようなことは許せません。

その為私は時効撤廃の必要性を理解し、これに賛同して下さる友人、知人の間を歩き、1000名近くの署名をいただく事ができました。まずは自分の身の回りで、無理せずに実行できる事からやってみようと思いを新たにしています。

なごみの会会員 徳田さよ子

今後の活動予定

- 1月16日(土) シンポジウム：平和を願う子どもたちとの対談
講師 鬼丸昌也氏(米子コンベンションセンターにて)
- 1月23日(土) なごみの会(とっとり被害者支援センター)
- 2月1日(月) から末まで：いのちのパネル展を県庁内で開催
(県庁第2庁舎9階展望室)
島根の江角さんのオブジェも参加
- 2月27日(土) なごみの会(中部を予定)
- 3月27日(土) なごみの会(西部を予定)